

月次売上動向

第 41 期 2024 年 11 月～2025 年 10 月

前年比(%)	11 月	12 月	1 月	1Q 累計	2 月	3 月	4 月	上期 累計	5 月	6 月	7 月	3Q 累計	8 月	9 月	10 月	通期 累計
全店計	100.0	96.3	94.0	96.6	95.6	93.6	92.1	95.2	94.0	97.9	93.6	95.2	97.1	93.8	103.4	95.8
店舗数	104 店	103 店	103 店		102 店	100 店	98 店		98 店	98 店	97 店		97 店	100 店	100 店	
既存店	102.1	98.4	98.3	99.4	97.8	103.3	99.2	99.9	101.0	105.9	101.3	100.7	104.9	101.2	107.7	101.6
店舗数	101 店	100 店	100 店		98 店	94 店	96 店		96 店	95 店	94 店		94 店	94 店	94 店	

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・大型店舗を中心に売上が好調に推移、9月にオープンしました新店も売上を押し上げました。
- ・書籍は、引き続きリアル店舗での企画・フェア展開を強化し、EC販売との共創により売上を創出しており、既存店前年比100.1%となりました。
- ・特撰雑貨文具は、日本全国の人気ブランドのお取り寄せグルメや、新店や周年祭店舗での限定販売によるお取り寄せ食品等のPOP UP販売が売上を牽引、併せてコスメも引き続き好調に推移し、既存店前年比106.2%(既存店累計104.7%)となりました。
- ・10月は人気ゲームソフトの発売があり、蔦屋書店事業および子会社のゲーム・トレカ事業のゲーム売上が伸びました。その他、DAISO、ガシャポン、Café事業のタリーズコーヒーも前年を上回ったことにより、前年比103.4%(既存店107.7%)、既存店累計前年比101.6%となりました。
- ・次期は、中期経営計画(2024/10月期～2026/10月期)の最終年として、“持続可能な書店創り”の方針のもと、書籍を中心とした書籍×〇〇による掛け合わせによるシナジー効果の創出に注力し、事業展開や商品選定、新規企画、店舗改装等を加速させ、複合書店としての強みを強化してまいります。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計 100 店舗(子会社の 54 店舗を含む) 2025 年 10 月 31 日現在
(新潟県 41 店 長野県 18 店 神奈川 2 店 東京都 3 店 群馬県 9 店 埼玉県 13 店 茨城県 6 店 宮城県 6 店 岩手県 2 店)

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役経営企画室長兼管理本部長 吉田勝一
TEL: 025(232)0008 <https://www.topculture.co.jp>